新・基本試合の内容と号令

基本内容	号令	回数	発声
名前を呼ばれるまで場外で待つ、呼ばれたら立礼線で待つ	係員から名前を呼ばれます		名前を呼ばれたら大きな声で返事をする
立礼線で気を付け・礼。開始線で構え （3歩前へ出て蹲踞し、立って構えて待つ）	気を付け・礼、構え （礼の号令後、ひと呼吸おいて 構え）		無し
体の運用　前進後退右左	体の運用　四呼称（連続に動く） 始め	2回	イチ・ニ・サン・シ（ヨン）
一挙動　面	一挙動　面を 打て、打て	2回	メン・メン（戻る時の発生は判定の基準にしない）
一挙動　小手	一挙動　小手を 打て、打て	2回	コテ・コテ（戻る時の発生は判定の基準にしない）
一挙動　胴	一挙動　胴を 打て、打て	2回	ドー・ドー（戻る時の発生は判定の基準にしない）
連続技　小手・面	連続技　小手・面を 打て、打て	2回	コテ・メン、コテ・メン（戻る時の発生は判定の基準にしない）
連続技　小手・胴	連続技　小手・胴を 打て、打て	2回	コテ・ドー、コテ・ドー（戻る時の発生は判定の基準にしない）
連続技　小手・面・胴	連続技　小手・面・胴を 打て、打て	2回	コテ・メン・ドー、コテ・メン・ドー（戻る時の発生は判定の基準にしない）
早素振り　10本、最後に伸び面を2本打つ（往復して元に戻る）	早素振り10本、最後に伸び面、始め		イチ・ニ・サン・・・・・・・ジュウ、メン、メン
開始線に戻る	開始線に戻れ		無し
止め（蹲踞、竹刀を納めて5歩下がり立礼線で待つ）	止め		無し
気を付け・礼	気を付け・礼		
判定（主審が発声する）	判定		
勝負あり・退場（主審が発声する） （礼をして、振り向かずそのまま試合場外まで静かにまっすぐ下がる）	勝負あり・退場		

号令は放送で一斉に行います。ただし、「判定」の発声は各試合場の主審が行います。
各素振り終了後、構えに戻し次の号令を待つ。（位置はそのまま。開始線には戻らない）
発声も判定基準の「一つの要素」にはなります。